

市長記者会見

期 日 平成30年3月13日（火）

時 間 午前10時～

場 所 執行部控室

発表内容

- 1 新潟市芸術創造村・国際青少年センターの愛称決定について
(地域教育推進課)
 - 2 新潟市美術館新館長の決定について (文化政策課)
 - 3 健康寿命延伸アワード 受賞団体の決定と表彰式について (健康増進課)
 - 4 「婚姻届・出生届」西蒲区オリジナルデザインの作成について
(西蒲区区民生活課)
 - 5 りゅーとぴあ新潟市民芸術文化会館開館20周年記念事業の開催について
(文化政策課)
 - 6 第36回新潟シティマラソン2018の開催について (スポーツ振興課)
 - 7 新潟市健幸づくり応援食品認定制度第3回認定について
(ニューフードバレー特区課)
- ※ 平成30年度クルーズ客船の新潟港寄港について (国際・広域観光課)



新潟市芸術創造村・国際青少年センター

愛称 決定！ ゆいぽーと

文化芸術活動支援と青少年体験活動推進の
2つの機能をもち
市民相互の交流拠点となる
全国に類を見ない新潟市独自の複合施設です。

旧二葉中学校
リニューアル
2018年5月26日(土)
オープン

文化芸術活動



創作活動やワークショップ、打合せなどに使えるスペースがあります。

青少年体験活動



仲間づくりプログラムなど多様な体験活動が実施できます。宿泊も可能です。

地域交流



コミュニティスペースなどが地域の憩いの場として利用できます。

所在地

新潟市中央区二葉町2丁目5932番地7

問合せ先

新潟市教育委員会地域教育推進課
TEL025-226-3277

新潟市美術館新館長(4月1日採用予定)略歴

氏名:前山 裕司(まえやま ゆうじ)

年齢:64歳

美術評論家

埼玉県立近代美術館 元主席学芸主幹(現・専門員兼学芸員)

早稲田大学文学部 非常勤講師



(学歴) 昭和53年 3月 東京教育大学教育学部芸術学科卒業
昭和56年 3月 筑波大学大学院博士課程芸術学研究科中退

(主な経歴) 昭和56年 4月 埼玉県県民部美術館開設準備室 学芸員
昭和57年11月 埼玉県立近代美術館 学芸員
平成21年 4月 埼玉県立近代美術館 主席学芸主幹
平成26年 3月 定年退職
平成26年 4月 埼玉県立近代美術館 主任専門員兼学芸員

(主な展覧会) 「動きの表現」(1988年)、
「風刺の毒」(1992年)、
「やわらかく重くー現代日本美術の場と空間」(1995年)、
「トルコ美術の現在どこに?ここに?」(2003年)、
「美術館は白亜紀の夢を見る」(2006年)、
「勅使河原宏展」(2007年)、
「ロシアの夢 1917-1937」(2009年)、
「日本の70年代 1968-1982」(2012年)
「すごいぞ、これは!」(2015-16年)

(主なキュレーション) 「心の在り処」(主催:国際交流基金、プタペスト・モスクワを巡回 2003-04年)

(主な著作) 『Contemporary Artists in Japan』(監修 六耀社 1992年)
『西洋美術館』(共著 小学館 1999年)
『高校美術Ⅱ・Ⅲ』(共著 光村図書 2004年・2005年)
『障がいのある人の創作活動』(共著 あいり出版 2016年)

(その他) 「ここから アート・デザイン・障害を考える3日間」 (主催:文化庁 2016年)
美術評論家連盟常任委員(2016年から)

配布資料

平成30年3月13日

新潟市保健所健康増進課

健康寿命延伸アワード 受賞団体の決定と表彰式について

○趣 旨 健康寿命の延伸に向け、地域コミュニティ協議会や企業等の団体が実施する、特に優秀な健康づくり活動を表彰する「新潟市健康寿命延伸アワード」の受賞団体を決定し、その表彰式を開催する。

○受賞団体 別紙のとおり
各部門グランプリ 1 団体、準グランプリ 2 団体

○表彰式 日時 平成30年3月17日（土）午後1時15分から4時

会場 東区プラザ ホール（東区下木戸1丁目4-1）

内容 第1部 表彰式と活動事例発表

第2部 講演会 おぎわら つぎはる 荻原 次晴氏

（スポーツキャスター・元ノルディック複合日本代表）

【お問い合わせ先】

新潟市保健所健康増進課 担当 佐野・羽田野

電話025-212-8166(直通)

新潟市健康寿命延伸アワード受賞団体

◆◆◆ コミ協部門 ◆◆◆

■グランプリ 岩室地域コミュニティ協議会（西蒲区） おらーの健康!! 岩室の健幸♡

健診受診・減塩・運動などをテーマとした、多世代が参加できる体験型の「健康展」を開催するとともに、岩室地域内 17 か所の地域の茶の間へ出前講座を行うなど、地域全体の健康意識を高める活動が評価されました。



■準グランプリ 入舟地区コミュニティ協議会（中央区） ラジオ体操で「長寿」

介護予防を目的とした独自の運動プログラムを企画し、会費を徴収しながらも多くの参加者が継続して取り組むなど、健康寿命の延伸につながる活動として評価されました。



■準グランプリ 早通地区コミュニティ協議会（北区） 早通健康サポート事業

運動による健康づくり、認知症予防、男性を対象とした料理教室など、斬新なアイデアで事業を展開し、さらに取り組みを深めようとしている活動が評価されました。



◆◆◆ 一般部門 ◆◆◆

■グランプリ 新潟県カーリンコン協会 カーリンコンの普及振興と健康増進への貢献

カーリンコンの練習会や大会、新たな参加者を増やす体験会などを通して高齢者の健康維持と社会参加を支援するとともに、インストラクターを養成することで、地域への普及と今後の広がりが期待できる活動として評価されました。

■準グランプリ おおべっとう 大別当のお茶の間(南区) おおべっとう 大別当のお茶の間

地域の健康課題を意識しながら、運動・講話などを行い、その活動内容や健康寿命ひとくちメモを掲載した「お茶の間だより」を全戸回覧するなど、健康情報を広く伝える活動が評価されました。



■準グランプリ 新潟中央ヤクルト販売株式会社 ヤクルトの健康事業

自治会・小学校などにおいて健康教室を実施し、世代に応じた住民の健康づくりを支援する企業としての社会貢献や、社員の健康づくりを積極的に行う健康経営®の取り組みが評価されました。



腸の媒体を用いて腸の働きを説明

「健康経営®」は、特定非営利法人健康経営研究会の登録商標です。

健康寿命延伸アワード

「次に晴れればそれでいい」



荻原 次晴 氏

●日時/
平成30年

3/17 (土)

入場
無料

13時15分から16時(開場/12時45分)

●会場/**東区プラザ ホール**

東区下木戸1丁目4-1(東区役所2階)

●定員/**先着250人**

●申込/裏面をご覧ください。



表彰式

第1部



アワードに応募いただいた団体の中から、健康寿命の延伸・健康増進に資する優秀な活動を選出し、表彰します。
また、受賞団体の活動事例を紹介します。

荻原氏講演会

第2部

スキートのノルディック複合選手として活躍し、現在はスポーツキャスターとして活躍するのみならず、登山ツアーのプロデュースなども行っています。
挫折から這い上がり、出場した長野オリンピックや現在、普及を行っているノルディックウォークについて語ります。

未来ポイント対象事業

100
ポイント

ポイントをためる
チャンス!

にいがた未来ポイント対象事業

smart wellness city にいがた

健康づくりは「まち」づくりから 健「幸」社会の実現に向けて

—健康長寿社会を実現するSmart Wellness City—

講師プロフィール



荻原 次晴 (おぎわら つぎはる)

スポーツキャスター／元ノルディック複合日本代表

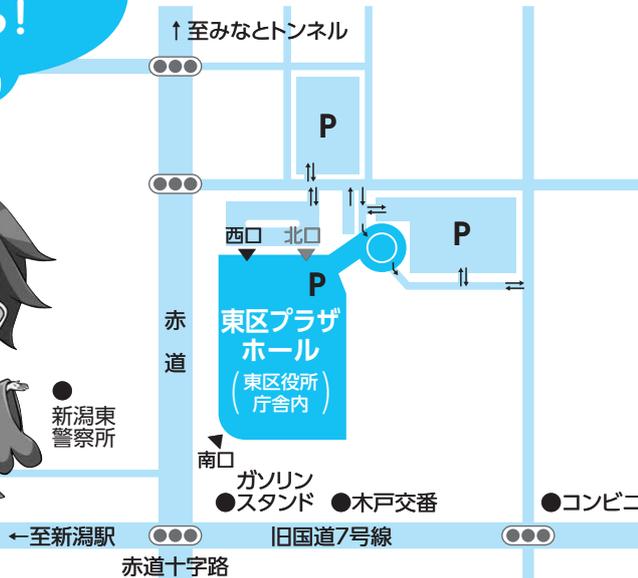
双子の兄・健司とともにノルディック複合選手として頭角を現し、1994年からワールドカップに参戦。1995年の世界選手権では団体金メダルを獲得する。1998年は念願の長野五輪に出場、入賞を果たした。引退後はスポーツキャスターとしてメディアに多数出演。オリンピックの代表格のひとりとして、ウィンタースポーツをはじめ広くスポーツの普及活性に取り組んでいる。その活動が認められ、2017年には日本オリンピック委員会特別貢献賞を兄弟で受賞。アウトドア活動の経験から「次晴登山部」を発足。ツアーを企画し、日本百名山登頂を目指している。

会場は
こちら!

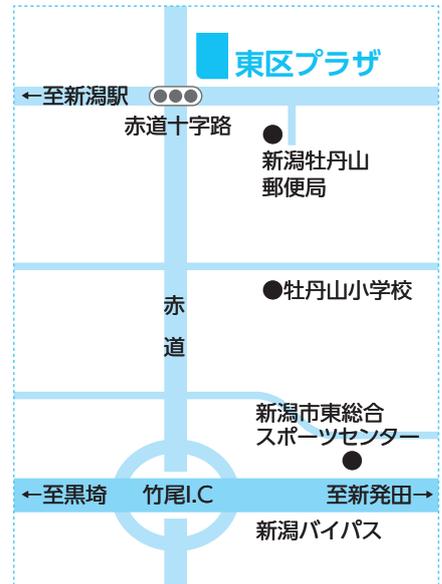


会場／東区プラザ ホール 東区下木戸1丁目4-1(東区役所2階)

《周辺地図》



《広域地図》



◎駐車場に限りがありますので、公共交通機関、またはお乗り合わせの上、ご来場ください。



新潟市役所コールセンター
こたえてコール
025-243-4894
にーがたじみんのしやくじょうです。

お申込は
こちら!



- 申込／平成30年2月28日(水)から3月14日(水) 定員になり次第、締め切ります
- 朝8時～夜9時(年中無休)
- 代表者の氏名・電話番号をお伝えください。(お一人で5名まで申込みできます)

お問い合わせ先

新潟市保健衛生部 保健所健康増進課

〒950-0914 新潟市中央区紫竹山3丁目3-11

TEL.025-212-8166 FAX.025-246-5671 電子メール : kenkozoshin@city.niigata.lg.jp

配布資料

平成30年3月13日
新潟市西蒲区区民生活課

「婚姻届・出生届」西蒲区オリジナルデザインの作成について

○趣旨

婚姻・出生という人生の大きな節目となる届け出を、より思い出深く、心躍るものとなるように、そして西蒲区の魅力をより内外へアピールするために、西蒲区オリジナルの婚姻届と出生届の様式を作成しました。

いわゆる“ご当地”婚姻届・出生届としては、新潟県内の自治体で初めての試みです。

○オリジナルデザイン様式

婚姻届と出生届それぞれ、区役所など戸籍担当窓口へ提出する用紙と、提出者が記念に保管する用紙を2枚セットで配布します。

西蒲区内の戸籍担当窓口へ届け出された場合は、保管用の用紙に記念のスタンプを押印します。

なお、既存の婚姻届・出生届様式も引き続き使用できますので、届け出される方から、好みの様式を選んでいただきます。

○配布開始

平成30年3月13日（火）午後1時から

○配布場所

西蒲区役所区民生活課、岩室・西川・潟東・中之口各出張所

※ 新潟市ホームページからもダウンロード可能。配布するデザインの他に、インターネット限定デザインも順次ホームページに掲載予定。

○協力団体

武蔵野美術大学（所在地：東京都小平市小川町1-736）

お問い合わせ先

西蒲区役所 区民生活課（担当：新谷，朝妻）

電話 0256-72-8317（直通）

西蒲区オリジナルデザイン・コンセプト

西蒲区オリジナルの「婚姻届・出生届」様式の作成にあたっては、武蔵野美術大学のご協力のもと、基礎デザイン学科2年生の5人からデザイン案を提案いただき、西蒲区役所職員参加によるプレゼンテーションを経て、選定しました。デザインのコンセプトは以下のとおりです。

◎武蔵野美術大学「全体のコンセプト」

まず第一に使う人のことを考えてデザインした。

結婚することの喜びを、赤ちゃんが生まれたことの喜びを、
使う人が幸せを実感できるということをコンセプトにデザインした。

目指す婚姻届とは・・・

結婚する二人が、これから一緒に歩いていく人生に希望を持てるような、
明るい未来を想像できるような、二人に幸せを与えられる婚姻届である。

目指す出生届とは・・・

赤ちゃんが生まれた喜びを実感できるような、不安も多いこれからの
子育てに前向きになれるような、赤ちゃんとのこれからの希望が持てる
出生届である。

○選定された「婚姻届」のコンセプト

“西蒲区を知るきっかけにする婚姻届”

婚姻届は大切な瞬間をつくるものでありながら、華やかさはあまりなく、
婚姻届以上の役割がなかった。

その婚姻届にデザインをすることで婚姻届の可能性を広げていくこと
ができる。婚姻届が西蒲区に住んでいる人には、西蒲区がどのようなと
ころか改めて知るきっかけになることや、西蒲区に住んでない人にも、
西蒲区の魅力を知り行ってみたいと思わせるようなものになる、そして
保存用では当時の思い出が思い出せるような形にした。

いつまでも西蒲区が思い出の場所になる婚姻届になればいいと思う。

○選定された「出生届」のコンセプト

“子供&西蒲”

出生届のデザインでは、子供というキーワードから華やかさと可愛らし
さをより重視してデザインした。生命の誕生を想起させる稲穂を背景に
あしらい、桜の花びら・稲・薔薇を配置し、華やかさを出した。

西蒲の郷土玩具である鯛車もデザインして登場させることで、西蒲らし
さも表現した。

記念用

婚姻届

年 月 日

(よみかた) 氏名	夫になる人		妻になる人	
	年 月 日		年 月 日	
生年月日	年 月 日		年 月 日	
住所 <small>住民登録をしているところ</small>	番地番 号		番地番 号	
	世帯主の氏名		世帯主の氏名	
父母との氏名 父母との続き柄	父	続き柄	父	続き柄
	母	男	母	女
婚姻後の夫婦の氏・新しい本籍	<input type="checkbox"/> 夫の氏	新本籍 左の□の氏がすでに戸籍の筆頭者となっている場合は書かないでください		
	<input type="checkbox"/> 妻の氏	番地番		
同居を始めたとき	年 月 日		結婚式をあげたとき、または、同居を始めたときのうち早いほうを書いてください	

証 人	
署名	
生年月日	年 月 日
	年 月 日

お互い一言

お互い一言

写真・似顔絵

婚姻までの記録

年 月 日	
年 月 日	
年 月 日	
年 月 日	
年 月 日	

平成 年 月 日
午前 時 分 受領
午後

出生届

平成 年 月 日届出
(あて先)

受理 平成 年 月 日 第 号
送付 平成 年 月 日 第 号
長印

特別出生 戸籍記載 記録調査 調査票 届 届 住民票 通知

(1) 生まれたとき	子の氏名 (外国人のときはローマ字を付記してください)	氏名	父母との続き柄	<input type="checkbox"/> 嫡出子 <input type="checkbox"/> 嫡出でない子	<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女
(2) 生まれたとき	平成 年 月 日			<input type="checkbox"/> 午前 時 分 <input type="checkbox"/> 午後	
(3) 生まれたところ	番地 番 号				
(4) 住所 (住民登録をするところ)	世帯主の氏名	世帯主との続き柄	<input type="checkbox"/> 子 <input type="checkbox"/> その他		
(5) 生まれたとき	父母の氏名 生年月日 (子が生まれたときの年齢)	父 昭和 平成 年 月 日 (満 歳)	母 昭和 平成 年 月 日 (満 歳)		
(6) 本籍	本籍者の氏名				
(7) 同居を始めたとき	昭和 平成 年 月	(結婚式をあげたとき、または、同居を始めたときのうち早いほうを書いてください)			
(8) 父と母のおもな仕事	<input type="checkbox"/> 1. 農業だけまたは農業とその他の仕事を併せている世帯 <input type="checkbox"/> 2. 自由業・商工業・サービス業等を個人で経営している世帯 <input type="checkbox"/> 3. 会社・個人雇用等(官公庁は除く)の常勤労働者世帯で勤め先の従業員数が1人から99人までの世帯(日々または1年未満の契約の雇用者は除く) <input type="checkbox"/> 4. 3にあてはまらない常勤労働者世帯及び会社団体の委員の世帯(日々または1年未満の契約の雇用者は除く) <input type="checkbox"/> 5. 1から4にあてはまらないその他の仕事をしている者のいる世帯 <input type="checkbox"/> 6. 仕事をしている者のいない世帯 <small>(国勢調査の年… 年… 年4月1日から翌年3月31日までにかつ生まれたときまで書いてください)</small>				
(9) 父母の職業	父の職業	母の職業			
その他					
届出人	<input type="checkbox"/> 1. 父親 <input type="checkbox"/> 2. 法定代理人 () <input type="checkbox"/> 3. 同居者 <input type="checkbox"/> 4. 医師 <input type="checkbox"/> 5. 助産師 <input type="checkbox"/> 6. その他の立会者 <input type="checkbox"/> 7. 公設所の長 住所(4)欄と同じ 番地 番 号 本籍(6)欄と同じ 番地 番 籍頭者の氏名(6)欄と同じ 署名 昭和 平成 年 月 日生 印				
事件簿番号	<input type="checkbox"/> 住所確認済 <input type="checkbox"/> 本籍地確認済 <input type="checkbox"/> 平成 年 月 日届出		連絡先 電話 () 自宅・勤務先 [] 携帯		

記入の注意

鉛筆や消えるボールペン等で書かないでください。

子が生まれた日からあわせて14日以内に届出してください。

届書は、1通でさしつかえありません。

子の名は、常用漢字、人名用漢字、かなかな、ひらがなで書いてください。子が外国人のときは、原則かなかなで書くとともに、住民票の処理上必要ですから、ローマ字を付記してください。

よみかたは、戸籍には記載されませんが、住民票の処理上必要ですから書いてください。

には、あてはまるものに○のようにするしをつけてください。

筆頭者の氏名には、戸籍のはじめに記載されている人の氏名を書いてください。

届け出られた事項は、人口動態調査(統計法に基づく長時統計調査、厚生労働省所管)にも用いられます。

子の父または母が、まだ戸籍の筆頭者となっていない場合は、新しい戸籍がつくられますので、この欄に希望する本籍を書いてください。

◎届出人は、原則として子の父又は母です。
届出人が署名押印した後、届書を持参する方は親族、その他の方でもさしつかえありません。

◎母子健康手帳、届出人の印、健康保険証、預金通帳をお持ちください。

出生証明書

記入の注意

子の氏名	男女の別	1男 2女
生まれたとき	平成 年 月 日	午前 時 分 午後 時 分
出生したところ及びその種別	出生したところの種別	1 病院 2 診療所 3 助産所 4 自宅 5 その他
	出生したところ	番地 番 号
(1) 体重及び身長	出生したところの種別(1-3)施設の名称	
	体重	グラム
(2) 単胎・多胎の別	1 単胎 2 多胎 (子中第 子)	
(3) 母の氏名	妊娠週数	満 週 日
(4) この母の出産した子の数	出生子(この出生子及び出生後死亡した子を含む) 死産児(妊娠週22週以後)	人 胎
(5) 1 医師 2 助産師 3 その他	上記のとおり証明する。	平成 年 月 日 (住所) 番地 番 号 (氏名) 印

親の12時は「午前0時」、一時的に12時は「午後0時」と書いてください。

体重及び身長は、立会人が医師又は助産師以外の人で、わからなければ書かなくてもかまいません。

この母の出産した子の数は、一胎でも二人などから開いて書いてください。

この出生証明書の作成者の順序は、この出生の立会人が医師・助産師または立会者となるときは医師が書くようにし、2、3の順序に従って書いてください。

新 潟 県
川 原 町 印

出生届

平成 年 月 日 出生
(あて知)

- 記念用 -

(よみかた) 子の氏名			父母 との 続柄					
生まれたとき	平成	年	月	日	午前	時	分	
生まれたところ	番地							
住所				番地				
	世帯主 の氏名			世帯主との 続柄				
父母の氏名 生年月日	父				母			
	昭和 平成	年	月	日	昭和 平成	年	月	日



名前の由来

パパとママからのメッセージ

--	--



命名



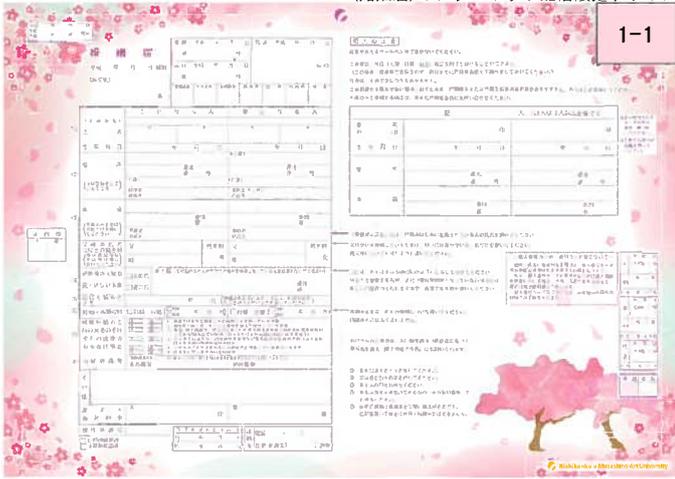
年
月
日



手形

年
月
日

〈婚姻届〉インターネット配信限定デザイン



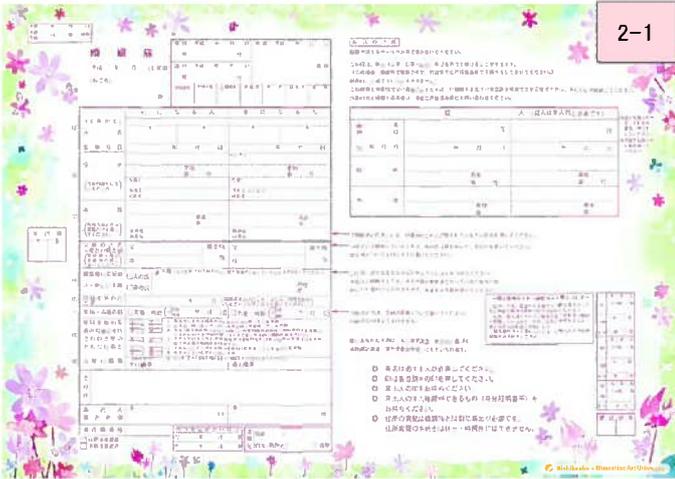
〈婚姻届〉インターネット配信限定デザイン



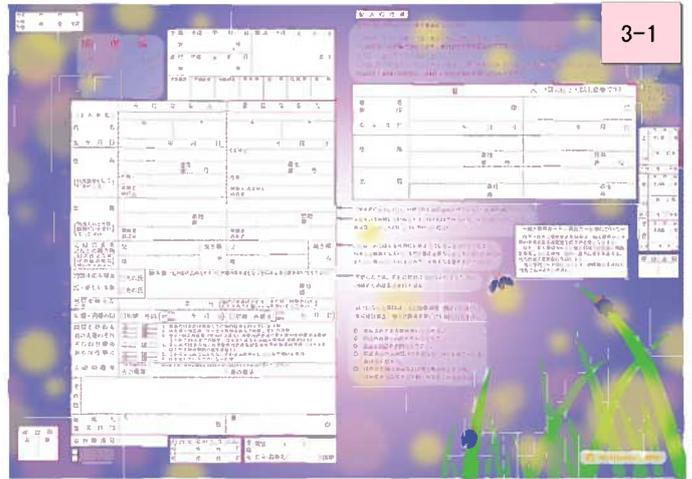
1-2



〈婚姻届〉インターネット配信限定デザイン



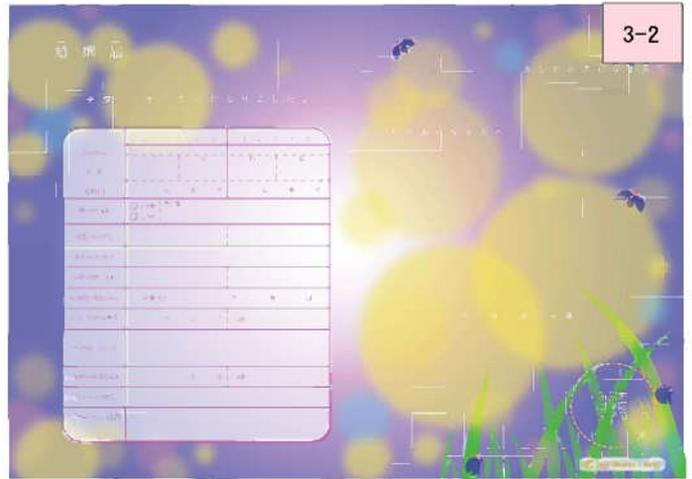
〈婚姻届〉インターネット配信限定デザイン



2-2



3-2



4-1

This is a detailed marriage registration form (婚姻届) with a colorful, patterned background. The form is divided into several sections for data entry, including fields for names, addresses, and dates. It includes a section for the officiant and witnesses, and a section for the couple's declaration. The form is titled "婚姻届" at the top left.

4-2

This is a simplified marriage registration form (婚姻届) with a colorful, patterned background. It features a large central table for data entry, flanked by decorative wheat stalks. The form is titled "婚姻届" at the top right. It includes fields for names, addresses, and dates, and a section for the couple's declaration.

(出生届)インターネット配信限定デザイン



1-1

(出生届)インターネット配信限定デザイン



2-1



1-2



2-2

(出生届)インターネット配信限定デザイン



3-1

(出生届)インターネット配信限定デザイン



4-1



3-2



4-2

